

令和2年9月5日

新型コロナウイルス感染症クラスター（6事例目）について （第2報）

三重県内で発生した6事例目のクラスターについて、9月5日時点の調査状況を報告します。

1 県内6事例目のクラスターの概要

令和2年9月、鈴鹿市内の三重県厚生農業協同組合連合会鈴鹿厚生病院で発生したクラスターで、三重県内では6事例目となります。

同じ病棟の入院患者から陽性者が複数判明していることから、この病棟内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

このクラスターでは、この病院に勤務する県内延べ387例目と388例目の陽性が確認され、接触者調査を行ったところ、同一病院内で32名（391～399例目（9/4公表）、403～423例目（9/5公表）：入院患者、401・402例目：病院職員（9/5公表））の陽性者が確認されています。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者				未検査	本日 検体採取済 及び採取予定
		検査済数	陽性数	陰性数		
病院職員等	<u>61</u>	<u>61</u>	<u>4</u>	<u>57</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
入院患者	58	<u>58</u>	<u>30</u>	<u>28</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
合計	<u>119</u>	<u>119</u>	<u>34</u>	<u>85</u>	<u>0</u>	<u>0</u>

3 今後について

今後、当該病棟及び他の病棟で勤務する職員や入院患者についても、体調等を注視しつつ、引き続き保健所が調査を進め、随時検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

なお、国のクラスター対策班および県のクラスター対策グループが保健所を支援し、消毒、調査、感染拡大防止、患者入院対応等を行っていきます。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。